

音楽

第1学年

育成を目指す資質・能力

【課題発見・解決力】【主体性・積極性】

【自己理解・自らへの自信】

題材名

作曲に挑戦！

【題材の概要】

放課後に毎日流れている、昨年度の1年生が作曲した「下校時刻15分前の放送後に流れる音楽」をきっかけに、生徒は生活の中の様々な音楽に興味・関心を持ち、音楽は合図だけでなく、その場の雰囲気や気持ちを変化させる効果があることに気付いていきます。そこから、学校生活の中で、音楽によって気持ちを変化させる場面を考え、その場面に合う音楽を工夫して作曲していきます。

学習指導要領における領域・内容

A表現 (3)創作 イ

他教科等との関連

特別活動

◆題材の目標

音色、リズム、速度、旋律などを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、二部形式の反復、変化、対照などの構成や全体のまとまりを生かすなどして音楽表現を工夫し、どのように音楽をつくるかについて思いや意図を持ち、旋律をつくる。

◆題材の展開（全6時間）

学習過程	児童生徒の思考の深まり	指導のポイント 他教科等との関連																														
<h3>情報の収集（1）</h3> <p>昨年度の1年生が作曲した「下校時刻15分前の放送後に流れる音楽」を聴く。</p> <p>生活の中で流れている音楽について考え、実際に音を集めてくる。</p>	<p>○毎日、下校の時に流れている音楽だ。 ○ゆっくりでさみしそうな曲だな。 ○何の楽器の音だろう？</p> <p>『昨年度の1年生が作曲した曲であることを知り、この曲のように日常生活の中で流れている様々な音楽に興味をもつ。』</p> <p>○坂町では夕方18時に毎日音楽が流れているね。 ○スーパーで買物した時に音楽が流れていたよ。でも、閉店が近づくと雰囲気が違う音楽が流れていたな。 ○JRの駅で電車が到着した時に音楽が流れているね。 ○電話やメールの着信音も音楽だね。</p> <p>『それぞれの音楽に、どのような工夫や秘密があるのか、知りたくなる。』</p>	<p>■（事前の取組）毎日下校時に、昨年度作曲した曲（下校時刻15分前の放送後に流れる音楽）を流す。</p> <p>■自分たちにも作曲ができそうだと感じさせる。</p> <p>■日常生活で流れている音楽に興味をもたせ、どんな場所、場面で流れているか出し合わせる。</p> <p>■必要に応じてボイスレコーダーを貸し出し、自分たちで音楽を収集させる。</p>																														
<h3>整理・分析（1）</h3> <p>集めてきた音楽の特徴を調べる。</p>	<p>○朝起きる時の音楽と電車が到着した時の音楽は、どちらも明るく元気が出る音楽だね。それは音色ははっきり透き通った音で速度は速い。リズムは細かく弾む感じで旋律は高い。だからそう聴こえるんだね。JRでは、明るい気持ちで電車に乗ってもらうためにそんな音楽にしているみたいだよ。</p> <p>○下校の音楽や閉店の時に流れる音楽は、落ち着いてさみしい感じの音楽だね。それは音色は柔らかく速度がゆっくり。リズムは長い音符が多く旋律は高低差があまりない。だからそう感じるんだね。</p>	<p>■なぜ、そんな音楽にしているのか、生徒にJRやお店に質問させる。</p> <p>■集めてきた曲の共通点や相違点を、音楽を形づくっている要素から考えさせ、板書し整理・分析する。</p>																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>要素</th> <th>朝起きる時に流れる音楽</th> <th>電車が到着した時の音楽</th> <th>スーパーで流れる音楽</th> <th>下校の時に流れる音楽</th> <th>閉店の時に流れる音楽</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>音色</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>速度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>リズム</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>旋律</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>板書例</p>	要素	朝起きる時に流れる音楽	電車が到着した時の音楽	スーパーで流れる音楽	下校の時に流れる音楽	閉店の時に流れる音楽	音色						速度						リズム						旋律					
要素	朝起きる時に流れる音楽	電車が到着した時の音楽	スーパーで流れる音楽	下校の時に流れる音楽	閉店の時に流れる音楽																											
音色																																
速度																																
リズム																																
旋律																																

学習過程	児童生徒の思考の深まり	指導のポイント 他教科等との関連
	<p>音楽は合図だけでなく、その場の雰囲気や気持ちを変化させるために工夫を凝らしていることに気付く。</p>	
<p>課題の設定 (0.5)</p>		
<p>学校生活の中で、音楽を流したらよい（効果的になる）場面を考える。</p>	<p>○ 昼の給食のメニューを紹介するとき音楽を流したらどうかな。 ○ 掃除の始めに黙想した後は、言葉じゃなくてもいいかもね。 ○ 黙想でシーンとしていて、その後に音楽が流れると、「さあやろう」という気持ちになって、気分よく掃除にとりかかれるんじゃないかな。掃除の音楽をつくってみようよ。</p>	<p>■ 学校生活の中で、音楽が流れると効果的になる場面を考え、自分たちが作った曲が毎日学校で流れることを想像させることによって、曲を作りたいという意欲を高める。 ■ 出た案の中から、音楽が流れると一番効果的な場面はどれか考えさせ、作曲する音楽を決定する。</p>
<p>整理・分析 (0.5)</p>		
<p>30秒間の黙想後、掃除を開始するとき流す音楽をつくろう！</p>		
	<p>○ 「静→動」にうつる部分だから、速度は速い方がいいかもね。 ○ やる気が起こるような、元気な曲がいいね。そのために、リズムは ♩ のような弾んだ感じにしよう。 ○ 形式は、前に習った二部形式で作曲するとまとまった感じになりそうだな。 ○ どんな音色にするとやる気がでるかな。暗い音色よりは明るい音色がいいよね。</p> <p>イメージした感じや雰囲気を出すためには、どうしたらよいか、ペアで試行錯誤しながら作曲している。</p>	<p>■ 昨年度作曲した曲（下校時刻15分前の放送後に流れる音楽）を実際に聴いた先生や先輩、地域の方の感想を紹介する。 ■ 「静」から「動」に動き出すためにはどんな雰囲気の音楽がふさわしいか考えさせる。また、イメージした雰囲気や感じを出すためにどのような「音色」「速度」「リズム」「旋律」にしたらいいか考えさせる。 ■ 男女のペアで、ミニキーボードを使用しながら8小節（20～30秒）の曲を作曲させる。 ■ 作曲が進みにくいペアには、最初に確認したイメージや音楽を形づくっている要素を想起させる。また、それぞれの要素について、具体的に教員がアドバイスしながら考えさせる。</p>
<p>情報の収集 (1)</p>		
<p>作曲した曲をペア×2組で発表する。</p>	<p>○ ♩ のリズムが使っているとやる気が出る感じは出ているんだけど、最後の終わり方がしっくりこないな。 ○ 旋律が変化がなくて単調な曲に聴こえるね。どうしたらいいんだろう。 ○ 曲全体にまとまりがないね。</p> <p>ペアで発表し合い、自分たちが作曲した音楽の修正点を見付ける。</p>	<p>■ ペアで聴き合うポイント（音楽を形づくっている要素とイメージ）に着目させて聴き合わせる。その際、自分たちが作曲した時の工夫点等も伝えながら、具体的にアドバイスする。 ■ 生徒が気付いた修正点に対して、実際に音や音楽を聴かせることにより、どのような音を用いたらよいか考えさせる。 ■ 曲にまとまりをもたせるためにはどのような方法があったか、これまでの学習を想起させる。</p>
<p>整理・分析 (1)</p>		
<p>アドバイスなどを基に曲を修正する。</p>	<p>○ 最後の音を変えてみると、終わった感じがしてしっくりするのかもしれないよ。 ○ 中間部を高い旋律にすると、盛り上がった感じがするね。 ○ 二部形式のように、何回か同じ旋律を繰り返すとまとまった感じになってきた。</p> <p>アドバイスなどを基に、曲を修正し、よりよい音楽にしていく。</p>	

学習過程	児童生徒の思考の深まり	指導のポイント 他教科等との関連
まとめ・創造・表現 (0.5)		
<p>クラス全体の前で、作曲した曲を発表し合う。</p>	<p>○他のペアから、♪♪のリズムがやる気が出るようなリズムになっていると言ってもらった。 ○速度が速く、明るい音色だから、急いで移動をして掃除を始めたいくなる曲だと感想に書いてあり、嬉しかった。 ○友達の作品は旋律が高くなり盛り上がりがあるようにつくられていて、自分たちにはない工夫があった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■自分たちの作った曲を清書させ、工夫点を伝えながら発表させる。 ■曲を聴いた全員の感想を各ペアに渡し、自分たちの曲への感想や印象を知らせる。 ■みんなが良いと思った曲を1曲選ばせ、一番多く票が集まった曲を作曲したペアに発表させる。そして、なぜその曲が選ばれたのか、生徒に考えさせる。また、教員から色々なペアの工夫点を価値付ける。
<p>全校生徒が掃除を始める雰囲気や気持ちになるよう、自分たちが作曲した曲を放送で流してほしいという思いが強くなる。</p>		
振り返り (0.5)		
<p>本題材での学びを振り返る。</p>	<p>○曲をつくるのは難しかったけど、他の人からアドバイスをもらうと曲の感じがよくなった。 ○ペアで考えながら、曲を作るのは楽しかった。音楽が色々な要素からできていることが分かった。 ○自分が作った曲を流すことで、みんなの掃除のやる気が増すと嬉しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■「創作の活動をしてみてどうだったか」「どんなところを工夫したか」、「他のペアからどんなアドバイスをもらい、どのように変化させたか」の項目について振り返りをさせる。協働学習の深まりや、この題材を通して育成したい資質・能力を身に付けることができたか、という視点から振り返らせる。
<p>作曲できたことの喜びを感じ、音楽によってその場の雰囲気や気持ちを変えることができることを実感する。</p>		
実行		
<p>掃除時間に、毎日音楽を流す。</p>	<p>○音楽を流すことで、言葉だけの放送の時よりも雰囲気が変わったな。 ○この曲を聴いた他の学年の人は、どう思うかな。 ○生活の中に流れている音楽について、気を付けて聴いてみたいな。</p>	<p>【特別活動】清掃活動と関連させる。</p>
<p>これから出会う音楽について、新たな視点で音楽を聴こうとする。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ■今回の学習と今後の授業とのつながりをもたせる。特に鑑賞の授業において、音楽を形づくっている要素に着目させ、曲を鑑賞することで、それぞれの要素について理解を深めさせる。 		

【児童生徒の変容】

「30秒間の黙想後、掃除を開始するときに流す音楽をつくろう」という生徒にとってイメージをもちやすい身近な題材であったため、多くの生徒が創作の活動に主体的に取り組んでいた。また、個人では難しいが、男女のペアで創作活動に取り組ませることで、「できそうだ」という意欲と「創作できた」という喜びを実感させることができた。そして、表現したいイメージにあった曲をつくるために、音楽を形づくっている要素（音色、速度、リズム、旋律、形式）に着目し、音を出しながら試す活動を仕組むことで初歩的な作曲する力を身に付けることができた。また、音楽を形づくっている要素に着目することは、課題発見・解決力の育成にもつながったと捉えている。さらに、お互いの曲を聴き合いアドバイスする活動においては、ペアでは気付かなかった新しいアイデアを曲の中に取り入れ、よりイメージにあった曲を創作することにつながったと思う。そして、自分たちの作曲した曲が、毎日学校生活の中で流れることで、他の生徒の（掃除の開始時の）様子に変化し、他者からの評価をもらうことで、自らへの自信にもつながった。